



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年10月29日

上場会社名 三晃金属工業株式会社
 コード番号 1972 URL <http://www.sankometal.co.jp/>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 伸彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大屋 恭史

TEL 03-5446-5601

四半期報告書提出予定日 平成22年11月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	14,115	△10.9	△116	—	△131	—	△59	—
22年3月期第2四半期	15,846	△10.2	△123	—	△129	—	△182	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△1.51	—
22年3月期第2四半期	△4.60	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	24,274	9,551	39.3	241.38
22年3月期	24,207	9,704	40.1	245.26

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 9,551百万円 22年3月期 9,704百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	1.50	1.50
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	1.50	1.50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,600	△5.3	230	22.0	210	19.9	65	△27.5	1.64

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「2. その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 39,600,000株 22年3月期 39,600,000株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 30,398株 22年3月期 30,142株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 39,569,811株 22年3月期2Q 39,569,858株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足説明	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における我が国の経済は、円高の進行や株式市況の低迷傾向が強まるなど、依然として景気の先行きへの不透明感が払拭できないまま推移いたしました。

その中で、当社関連業界におきましては、公共投資の縮減や民間設備投資の抑制などにより、建設需要は依然として低迷するなど、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社は受注量の確保、着工前工事管理検討の強化に基づく工事原価の低減、与信管理強化による不良債権発生防止に全社一丸となって取り組んでまいりましたが、受注高は148億9千9百万円と前年同期と比べ4億3千5百万円(△2.8%)の減少となりました。また、売上高につきましては、期首繰越受注高が少なかったため、141億1千5百万円と前年同期と比べ17億3千万円(△10.9%)の減収となり、繰越受注高は102億9千8百万円となりました。

経常損益につきましては、売上高が減少したものの、一般管理費を削減した結果、経常損失1億3千1百万円と前年同期と比べ2百万円の悪化に止まりました。

四半期純損益につきましては、法人税等調整額の計上により前年同期と比べ1億2千2百万円改善し5千9百万円の四半期純損失となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は242億7千4百万円となり、前事業年度末比6千7百万円増加となりました。これは主に売上債権が増加したことによるものであります。

負債につきましては147億2千2百万円となり、前事業年度末比2億2千万円増加となりました。これは主に仕入債務の増加によるものであります。

純資産につきましては95億5千1百万円となり、前事業年度末比1億5千3百万円減少となりました。これは主に四半期純損失の計上及び配当金の支払により利益剰余金が減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は39.3%となり、前事業年度末40.1%を0.8ポイント下回ることとなりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期第2四半期累計期間の業績につきましては、平成22年4月23日に公表しました業績予想と差異が生じております。詳しくは平成22年10月29日公表の「平成23年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異に関するお知らせ」をご参照下さい。

平成23年3月期業績予想につきましては、平成22年4月23日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失に与える影響はありません。

3【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,039	3,367
受取手形及び売掛金	2,076	2,707
完成工事未収入金	8,633	7,564
製品及び半製品	207	234
未成工事支出金	572	451
原材料及び貯蔵品	791	858
繰延税金資産	168	42
未収入金	2,093	2,067
その他	198	218
貸倒引当金	△14	△13
流動資産合計	17,768	17,498
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	400	418
機械及び装置(純額)	511	587
土地	4,144	4,144
その他(純額)	137	142
有形固定資産合計	5,193	5,293
無形固定資産		
投資その他の資産	116	119
繰延税金資産	375	410
その他	843	924
貸倒引当金	△22	△39
投資その他の資産合計	1,195	1,295
固定資産合計	6,505	6,708
資産合計	24,274	24,207

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,808	6,527
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	500	500
未払法人税等	37	72
未払消費税等	94	240
未成工事受入金	191	171
完成工事補償引当金	53	39
その他	3,089	2,912
流動負債合計	11,774	11,463
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,483	1,483
退職給付引当金	1,181	1,250
役員退職慰労引当金	186	204
その他	95	99
固定負債合計	2,948	3,038
負債合計	14,722	14,502
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980	1,980
資本剰余金	344	344
利益剰余金	5,389	5,663
自己株式	△6	△5
株主資本合計	7,707	7,982
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△28	5
土地再評価差額金	1,872	1,717
評価・換算差額等合計	1,843	1,722
純資産合計	9,551	9,704
負債純資産合計	24,274	24,207

(2) 【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	15,846	14,115
売上原価	13,632	12,192
売上総利益	2,213	1,922
販売費及び一般管理費	2,337	2,039
営業損失(△)	△123	△116
営業外収益		
受取利息及び配当金	4	3
その他	0	0
営業外収益合計	4	3
営業外費用		
支払利息	10	10
その他	0	8
営業外費用合計	11	19
経常損失(△)	△129	△131
特別利益		
貸倒引当金戻入額	29	6
その他	—	1
特別利益合計	29	7
税引前四半期純損失(△)	△99	△124
法人税、住民税及び事業税	23	22
法人税等調整額	58	△87
法人税等合計	82	△64
四半期純損失(△)	△182	△59

【第2四半期会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	11,117	10,342
売上原価	9,486	8,907
売上総利益	1,631	1,434
販売費及び一般管理費	1,074	902
営業利益	556	531
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
その他	△12	0
営業外収益合計	△11	0
営業外費用		
支払利息	6	5
その他	0	8
営業外費用合計	6	14
経常利益	538	517
特別利益		
貸倒引当金戻入額	29	△3
その他	—	1
特別利益合計	29	△1
税引前四半期純利益	568	515
法人税、住民税及び事業税	11	11
法人税等調整額	10	160
法人税等合計	22	171
四半期純利益	546	343

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△99	△124
減価償却費	151	147
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△35	△16
受取利息及び受取配当金	△4	△3
支払利息	10	10
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△84	△69
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△24	△17
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△1	14
前払年金費用の増減額(△は増加)	14	14
売上債権の増減額(△は増加)	867	△385
たな卸資産の増減額(△は増加)	682	△27
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,258	475
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△147	19
その他	△197	△162
小計	△126	△124
利息及び配当金の受取額	4	3
利息の支払額	△11	△10
法人税等の支払額	△135	△56
営業活動によるキャッシュ・フロー	△269	△187
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△127	△74
有形固定資産の売却による収入	—	2
無形固定資産の取得による支出	—	△4
その他	3	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124	△66
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△118	△60
その他	△2	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121	△74
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△515	△327
現金及び現金同等物の期首残高	2,608	3,367
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,093	3,039

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

① 部門別受注高及び部門別受注残高

当第2四半期累計期間における部門別受注高及び受注残高を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分		受注高	前年同四半期比 (%)	受注残高	前年同四半期比 (%)
屋 根	長 尺 屋 根	10,891	△ 8.2	8,525	△ 22.9
	R - T	290	11.0	424	△ 47.7
	ハ イ タ フ	921	△ 9.1	632	△ 46.6
	ソ ー ラ ー	788	174.7	640	92.1
	小 計	12,892	△ 3.9	10,223	△ 23.6
塗 装	254	△ 2.0	75	△ 17.3	
建 材	1,752	6.0	-	-	
合 計	14,899	△ 2.8	10,298	△ 23.6	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 部門別売上高

当第2四半期累計期間における部門別売上高を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分		売上高	前年同四半期比 (%)
屋 根	長 尺 屋 根	10,307	△ 13.5
	R - T	318	△ 59.3
	ハ イ タ フ	951	△ 16.7
	ソ ー ラ ー	578	298.8
	小 計	12,156	△ 13.1
塗 装	206	△ 1.6	
建 材	1,752	6.0	
合 計	14,115	△ 10.9	

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。